

ツキノワグマによる人身被害の未然防止のため注意を呼びかけています

春から秋にかけては、ツキノワグマが活発に行動する時期となります。

県では、山菜採りや登山などで山に入る機会が多くなる時期を迎え、被害の未然防止のため、市町村や関係機関と連携して十分な注意と備えを呼びかけています。

〈本年の状況〉

- ・ 昨年はブナの実が豊作でメスの栄養状態がよく、今春は産まれた子グマの数が多いと予想される。
- ・ 近年、春にも多くの目撃情報が寄せられており、春から注意が必要

クマによる人身被害防止のポイント

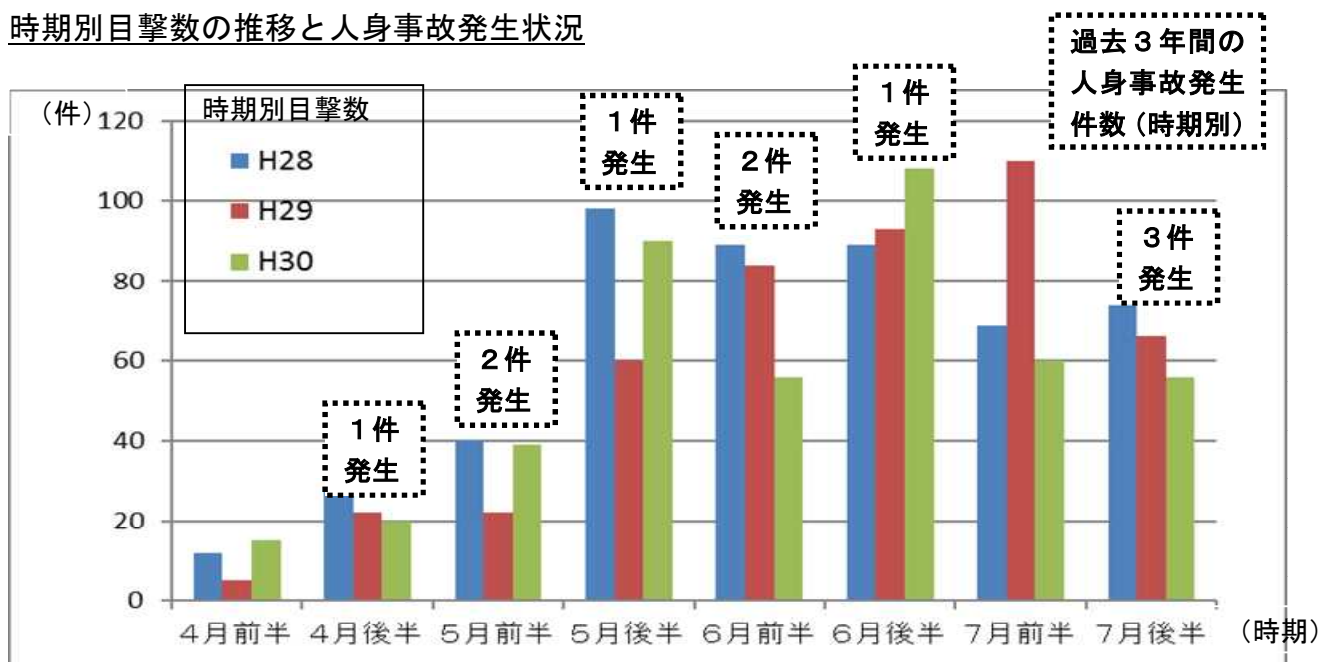
○ クマと遭遇しないために

- ・ 地域が目撃情報を確認し、クマのいるところには近づかない
 ※新潟県ホームページで最新のクマ出没情報を提供しています。
 「にいがたクマ出没マップ」(<http://ngt-webgis.jp/kuma/>)
- ・ 入山時、単独行動を避け、ラジオや鈴などの音の鳴るものを携行する
- ・ クマの活動が活発な早朝や夕方の入山は避ける

○ クマを寄せ付けないために

- ・ 生ゴミや不要となった農作物等は適切に処分する
- ・ クマが隠れそうな集落周辺や河川敷などの藪は刈払う

時期別目撃数の推移と人身事故発生状況



本件についての問い合わせ先
 (担当) 県民生活・環境部 環境企画課
 課長補佐 五十嵐
 (直通) 025-280-5691 (内線) 2691